

# 砂丘地砂防林環境整備推進協議会



## 地域(庄内)

### 活動地

北は月光川から南は日向川までの、おおよそ 12km の砂丘地砂防林内

### 団体紹介

設立年月：平成9年11月（1997年）

設立の目的：先人が苦勞して植林したクロマツ林が荒廃してきているため、地域住民、子ども達と一緒に保全する目的で設立した。

組織の構成：稲川・西遊佐・高瀬地区の33集落、町議会議員、農業生産組合、農業委員、森林組合、JA庄内みどり、地域住民代表、まちづくりセンター（稲川・西遊佐）で構成している。

## 活動内容

### I 後継者を育てる為の活動

(1) 遊佐小学校4年生（74名）に対する屋内・屋外体験学習への協力



(講話 5/28)



(講話後マツの播種)



(薬剤樹幹注入 12/18)

### II、森林保全活動

(1) 西山森林一斉整備ボランティア活動



(十里塚会場)



(吹浦会場)

毎年12月第1日曜日をボランティアの日とし、枝打ち等の保全活動を実施している。

(2) 地域住民による活動（集合写真）

地域内を16ブロックに分けてそれぞれ草刈り・枝打ち等の作業をしている。



(上藤崎ブロック下草刈り作業 10/27)



(服部興野ブロック枝打ち作業 11/17)



(7つのブロックで植林作業 12/15)

## 活動を行っての感想

協議会の活動は、ハード面の活動がメインで有り、地域住民の協力なしでは保全活動は困難である。そのためにも、みどり環境税を有効に活用したい。